



日本のジョブズを輩出せよ！～デジタル人材育成のいま～

ご存知の方も多いと思うが、EVメーカー テスラでは直営の一部のディーラーを除き、新車をインターネットで販売している。セールスパーソンを必要としないという販売スタイルにかかわらず、コロナ禍でも販売台数が右肩上がりである。ディーラーをあちこち巡り、営業マンからじっくりと話を聞き、試乗しながら値段交渉するのは非合理的と言わんばかりであるが、実際に米国調査会社によると、情報収集から契約に至る購入ステップの半分以上をオンラインで行うヘビーデジタル層は、オンラインを僅かしか活用しないライト層よりも満足度が高いという統計もあるようで、価値観の変化に驚かされるばかりである。しかしこうしたデジタルネイティブ世代が主流となれば、ディーラー店舗でセールスせず、オンライン販売に切り替えるセールススタッフが自動車業界に限らず、あらゆる業界で進むと思われるが、これには購買者側のデジタルリテラシーの定着度にも大きく影響を受けると考えられる。2020年度版 世界デジタルランキングに

よると、日本は27位。アジアでみても香港が5位で韓国が7位と日本はかなり遅れをとっている。様々な指標で評価するランキングであるが、特にIT人材不足、知的財産権数、ビジネスへの俊敏性が低迷の理由である。ビジネスへの俊敏性に関して言えば、企業投資の8割が現行ビジネスの維持・運営にあてられている事にも要因があるようだ。続いてIT人材不足はどうか？国際的な競争力を取り戻そうと2020年度から全ての小学校でプログラミング教育の必修化が始まった。プログラミングに興味を持つ子供たちを育てる目的も勿論であるが、



順序立てて考え、試行錯誤し、ものごとを解決する思考力を養うことができるとされている。このプログラミングに興味を持つ子供の育成に当社も僅かながら協力している。鳥羽商船高等専門学校で行われる今回で第5回となるU-16プログラミングコンテスト三重への審査員としての参加である。今回のテーマはSDGs。子供たちのレベルが年々あがっており、BASIC言語では物足りずプロ顔負けの専門的なプログラミング言語を用いたゲームやアプリケーションを披露してくれる。最優秀作品に選ばれたのは、ゴミの写真をアップロードすると、AIでプラスチック含有量を推定しポイント化するという作品である。AIを活用する技術的なスキルだけでなく、そのままビジネスコンテストにも使えるようなアイデアを形にできる子供たちが、三重のような田舎でも、学ぶ機会や環境さえ整えば十分にIT人材として育つ、ということが実感できた。そんな子供たちが社会人になって、働きたい企業が三重にもある、と言ってもらえるようありたいものである。

セミナーご案内

①ISO内部監査員養成セミナー 2022年度開催日程のお知らせ

感染対策を行い、例年どおり、ISO内部監査員セミナーを企画しています。関心をお持ちの方、現在は遠方で受講されている企業様、受講のご検討をお願いいたします。ご不明な点はお問い合わせください。

開催日時 (2日間コース) 9:00～17:00	
開催日	ISO14001 2022年5月26日(休)・27日(金)
	2022年7月14日(休)・15日(金)
	2022年11月10日(休)・11日(金)
	2022年12月1日(休)・2日(金)
	ISO9001 2022年9月15日(休)・16日(金)
参加費用 (税抜)	1名様につき: 28,500円 ※テキスト・資料・昼食・修了証書が含まれます。

会場: 東海テクノ 本社

※詳細は当社ホームページをご確認ください。

<https://www.tokai-techno.co.jp/product-service/hrd-consulting/iso-seminar/>

②第3回 WEBセミナー 開催のお知らせ

近年の法改正により、労働安全衛生全般に関連する対策や取り組みへの関心が高まる傾向にあります。今回は作業環境管理に欠かせない局所排気装置の重要性と管理手法について詳しくご説明致します。詳細内容・お申し込みは弊社ホームページをご確認ください。

<https://www.tokai-techno.co.jp/topics/6863>

開催日時: 2022年4月21日(木) 14:00～15:00



最近の法規制動向について

◆石綿事前調査結果の電子報告が始まります

「石綿事前調査」はすべての工事で実施が必要ですが、2022年4月1日以降、右表に該当する工事について、調査結果を労働基準監督署・自治体に報告する必要があります。報告は原則として石綿事前調査結果報告システムからの電子申請です。システムを利用するには事前登録が必要となりますのでご注意ください。

<https://www.ishiwata.mhlw.go.jp/result-reporting-system/>

【報告対象となる工事】※石綿の有無は不問

- ①解体部分の延べ床面積が80㎡以上の建築物の解体工事
- ②請負金額が税込100万円以上の建築物の改修工事
- ③請負金額が税込100万円以上の特定の工作物の解体または改修工事
- ④総トン数が20トン以上の船舶(鋼製のものに限る)の解体又は改修工事

※弊社では増加が見込まれる石綿分析に対応するため、今まで松阪ACのみであった石綿分析の拠点を四日市ACにも拡大予定です。

社員プチコラム

岡田 健太 (営業本部 CS営業部 本社CSグループ)

コロナ禍で在宅時間が増えた昨今、私は自宅でウェイトトレーニングに励んでいます。きっかけは弊社随一のアスリート水谷専務に誘われて通いだしたジムだったのですが、回を重ねるにつれてより重い重量を扱えるようになっていくことに、面白みを感じるようになりました。またそれに伴い自然と食事にも気を遣うようになり徐々に体にも変化が現れ始めたので、やればやるだけ結果に表れることを実感しています。自分でもウェイトトレーニングが趣味になるとは思いもしなかったのですが、無理なく楽しみながら継続していきたいと思っています。



編集後記

コロナウィルス感染症が流行してすでに丸2年以上が経ち、日本でもテレワーク等の推奨によりICT環境が整備されWEB会議やWEBセミナーなどが当たり前の時代になりました。この環境に育つ子供達が大人になったときの最先端の環境についていけるようにしたいものです。まずはスマートフォン機能の100%活用からでしょうか。(みっちー)

